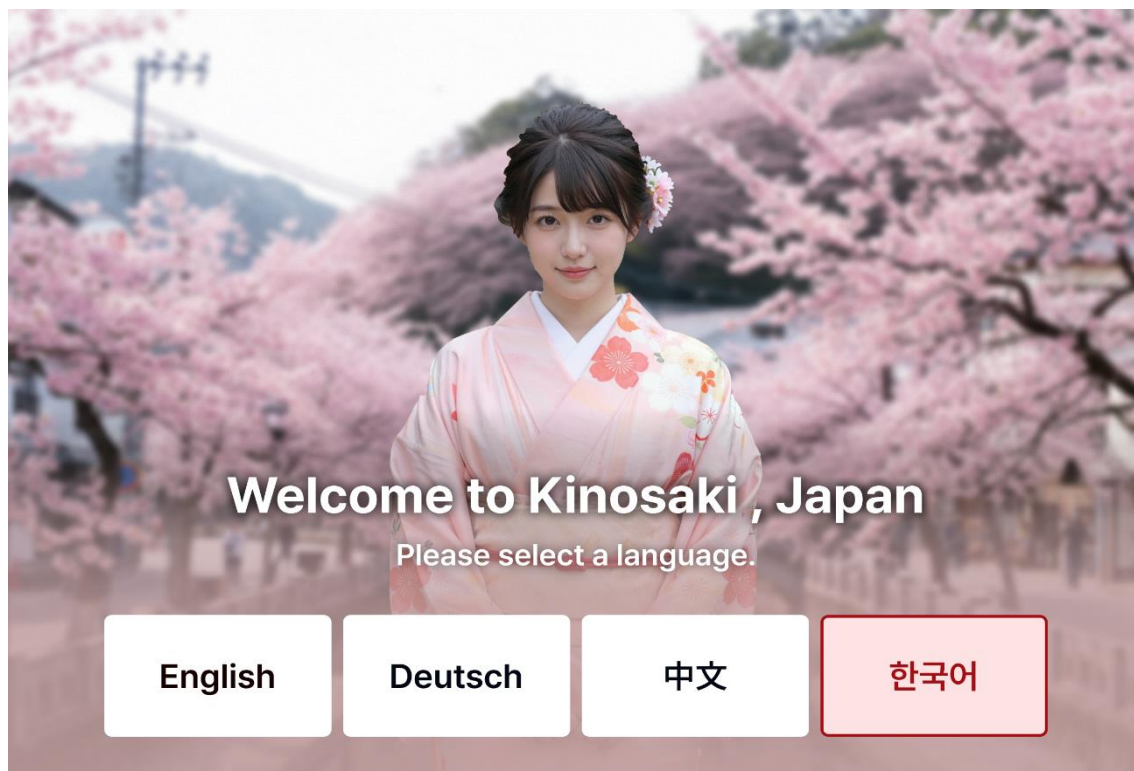


A I アバターと共に楽しむ グローバルタクシー観光サービスの実証を開始
A I アバターが翻訳、ガイドすることでインバウンドとのコミュニケーションを活性化
<2026 年 2 月 12 日より兵庫県城崎エリアで実証開始>

2026 年 2 月 12 日 12 時 00 分

NTT メディアサプライ株式会社（本社：大阪市都島区、代表取締役社長：前田仁、以下「NTT メディアサプライ」）、日本交通株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役：澤志郎、以下「日本交通」）、ESTsoft Corporation（本社：韓国ソウル、代表：ジョン サンウォン、以下「EST」）、ユニ電子株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：須山晃夫、以下「ユニ電子」）は、A I アバターを活用した新たなコミュニケーションに関する実証事業を 2026 年 2 月 12 日より開始いたします。



日本各地で外国人観光客が急増し、タクシーの需要が高まる一方でタクシー業界では言語が障壁となり、コミュニケーションに課題を抱えています。

NTT メディアサプライ、日本交通、EST、ユニ電子の 4 社はこの課題への対応に向け、兵庫県城崎エリアにて 2026 年 2 月 12 日から 2026 年 3 月 31 日の間、乗客と外国語（英語、中国語、韓国語、ドイツ語）で対話する A I アバターをタクシーに搭載する実証事業を行います。

後部座席に搭載されたA I アバター（タブレットで操作）では2つのモードが選択でき、①ガイドモードでは、乗客は周辺の観光地やグルメをA I アバターとの会話の中で発見することができ、②通訳モードでは運転手との通訳をA I アバターが実施します。

A I アバターの通信はNTT メディアサプライのDoRACOON※¹が活用されており、マルチキャリア（4キャリア対応）の強みをいかし、移動するタクシーでも安定した通信を提供しています。

※1.DoRACOON 公式 HP は[こちら](#)

■実証事業の概要

目的：インバウンド増加に伴うタクシー需要の高まりに合わせたコミュニケーション課題の解決

期間：2026年2月12日から2026年3月31日

場所：兵庫県城崎エリア

設備：タクシー後部座席にタブレットを搭載

機能：

① ガイドモード

乗客とA I アバターの対話型インターフェイスを通じて観光情報案内を行います。

A I アバターが乗客の質問を理解し、会話の流れ・位置情報などに応じて観光地やグルメの情報を提示します。

② 通訳モード

乗客と運転手間の会話を通訳して中継します。

A I アバターが両者の音声を認識し、相手の言語に翻訳し音声で出力します。

自然な会話の流れにより円滑なコミュニケーションをサポートします。

通信環境：NTT メディアサプライのDoRACOON（マルチキャリア）を搭載しています。

■各社の役割分担

NTT メディアサプライ：事業企画・通信環境提供

日本交通：タクシー・実証フィールド提供

EST：A I アバター・技術提供

ユニ電子：システム設計・技術サポート

■今後について

本実証で得られた成果をもとに、機能改善と拡充に取り組むとともに、タクシーおよびその他の観光バスなどへの展開と、観光案内所やホテルなどへの展開を検討し、インバウンド増加に対するコミュニケーションによる課題解決を検討していきます。

【本件に関するお問い合わせ】

NTTメディアサプライ ブロードバンドサービス事業本部 ビジネスサービス事業部

担当：中戸、川嵯

TEL：06-6867-7211

9:00～17:00（土曜・日曜祝日・年末年始を除く）

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

※ニュースリリースに記載している内容は、発表日時点のものです。

MS 広 25-056